

## 平成24年産夏そばの放射性物質測定結果について（第2報）

宮城県内で採取した夏そばについて、放射性物質の測定結果がでましたのでお知らせします。  
記

### 1 測定年月日

平成24年8月8日

### 2 測定分析機関

財団法人 日本冷凍食品検査協会  
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

### 3 測定結果

測定した7点すべてにおいて、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値（100ベクレル/kg）を下回り、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果をもって、栗原市、東松島市、川崎町においては安全性が確認されましたので、夏そばの出荷・販売等が開始されます。

なお、今回の調査で、対象市町全てで夏そばの安全性が確認されましたので、出荷・販売等が可能となります。

（単位：ベクレル/kg）

NO	採取場所 市町村名(旧市町村名)	採取日	放射性セシウム			食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
			セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計	
1	東松島市（旧小野村）	H24.8.6	不検出	不検出	不検出	100
2	東松島市（旧小野村）	H24.8.6	不検出	不検出	不検出	
3	東松島市（旧小野村）	H24.8.6	不検出	不検出	不検出	
4	栗原市（旧花山村）	H24.8.1	7.1	11.4	19	
5	川崎町（旧川崎町）	H24.8.1	不検出	不検出	不検出	
6	川崎町（旧川崎町）	H24.8.1	不検出	4.1	4.1	
7	川崎町（旧川崎町）	H24.8.6	不検出	不検出	不検出	

検出下限値は、核種ごとで1.7～3.5<sup>μ</sup>Bq/kg

「不検出」とは検出下限値未満を指します。

セシウム合計については有効数字2桁で記載しています。

### 【参考】

#### 1 夏そばの放射性物質調査に関する基本的な考え方

23年産大豆又はそばの検査結果で、50Bq/kgを超える放射性セシウムが検出された旧市町村（昭和25年時点）及び隣接する旧市町村では、全戸検査に相当する密度で検査を実施。それ以外の旧市町村では3点を目安に検査を実施。

放射性セシウム濃度が基準値100ベクレル/kgを超えた場合は、旧市町村単位で出荷制限となる。

#### 2 検査対象市町

検査済み市町（8/1公表）石巻市、（今回公表）栗原市・東松島市・川崎町

第1報で今後検査予定として記載していた七ヶ宿町は、8月までの夏そばは収穫がないことが判明し、検査対象から除外した。

今回は夏そば（8月までの収穫）の検査であり、秋そばについては、別途実施する。